

**ミナトエレクトロニクス、次世代メモリに対応した
業界最速のデバイスプログラマを開発**
～ 書込み時間が従来の1/3、データ転送時間は1/2に短縮 ～

ミナトエレクトロニクス株式会社(本社:横浜市都筑区、代表取締役社長:若山 健彦、証券コード:6862)は、家電製品やカーナビ、アミューズメントを始めとした電子機器の開発および少量生産現場向けに、新型デバイスプログラマ『MODEL 502』を開発し、2015 年 7 月 1 日より受注を開始いたします。

※デバイスプログラマ(通称:ROMライター):ROMにデータを書き込む装置。多くの電子機器の開発/製造現場で使われています。

■外観写真



デバイスプログラマ
『MODEL 502』

■開発背景『フラッシュメモリの大容量化への新たなアプローチ』

昨今、様々な電子機器で使用されているフラッシュメモリは、市場の急速な発展と共に NAND、eMMC などの大容量デバイスへの移行が進んでいます。これらの大容量データを処理する際に、従来のデバイスプログラマでは、書込み時間等が非常に長くかかり、開発や製造のコストに大きな負担となっていました。当社ではこの問題を解決するため、今までのデバイスプログラマよりも処理能力を大幅に高め、書込み時間等を短縮して、コスト削減に貢献できる当製品を開発いたしました。

■製品コンセプト

『業界最速の処理速度を実現するとともに、互換性や利便性も重視』

① 業界最速級の書込み速度の実現

⇒ 新 MPG エンジンを搭載し、eSSD や SSD などのフラッシュメモリは高速インターフェースを使用することにより、書込み時間が従来の機種(弊社の MODEL400e+シリーズ)に比べて 1/3 に短縮されます。

② 業界最速級のデータ転送度の実現

⇒ USB3.0 に対応しており、パソコンとの間でデータ転送する際の時間が、従来の機種(MODEL400e+シリーズ)に比べて 1/2 に短縮されます。

③ 従来の製品との互換性を重視

⇒ 1.2V～5.0V のデバイスに対応しており、最新のデバイスはもちろん、過去に販売されたデバイスまで幅広く対応しています。

また、弊社のベストセラーとなりました MODEL1940(16 個書き)の後継機種的位置付けとなりますので、今後、量産用ギャングタイプのプログラマ(8 個書き、16 個書き)の発売を今期中に予定しております。

④ 利便性の向上を重視

⇒ パソコンと接続しなくてもデバイスプログラマのみで動作が可能、必要な時にスペースを占有せず素早くご使用いただけます。

■仕様

対象デバイス	フラッシュメモリ、フラッシュ内蔵マイコン
バッファメモリ	256Gbit(標準)
表示	20X4(文字)バックライト付き液晶ディスプレイ
寸法	185 × 77 × 200mm (W×H×D)
重量	2.2kg
電源	AC100～AC240V, 50～60HZ
外部インターフェース	USB3.0

■ミナトエレクトロニクス株式会社 会社概要

代表者： 代表取締役社長 若山 健彦
設立： 1956 年 12 月 17 日
資本金： 14 億 7181 万 4 千円
事業内容： 電子機器、電気測定装置の製造販売
コンピュータシステムのソフトウェア開発販売
その他付帯業務

＜本件に関するお問い合わせ先＞

ミナトエレクトロニクス株式会社

デバイスプログラマ事業部

担当：中本、横山

TEL：045-591-5605

FAX：045-592-2854

E-MAIL：et-sales@minato.co.jp